

## 平成22年度 ニシン漁獲物調査速報(12)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

石狩湾海域での2月末までのニシンの漁獲量はほぼ1,500トンに迫っています(北海道水産振興課普及指導員)。しかし、漁獲のペースは小樽市を除いて減速している様です。漁期終盤に向かう中で、石狩湾漁協石狩支所で、3月9日に水揚げされたニシンについて生物測定調査を実施しましたので、その結果を報告します。なお、本調査は石狩湾漁業協同組合および石狩地区水産技術普及指導所の協力の下で実施しました。

### 【結果】

1. 尾叉長の主モードは前回(速報(11)参照)の27cmから更に1cm小さく、26cmとなっていました。副モードが30cm前後にある点は前回同様でしたが、より主モードと副モードの差が大きくなっていました(図1)。
2. 年齢を見ると、3年魚(2008年級)の比率が69%(前回40%)と高くなる一方で、5年魚(2006年級)の比率は19%(前回46%)と低くなるなど(図1)、若齢魚が占める割合が高くなってきています。
3. メスの完熟率は前回に引き続き100%となっていました(表1)。

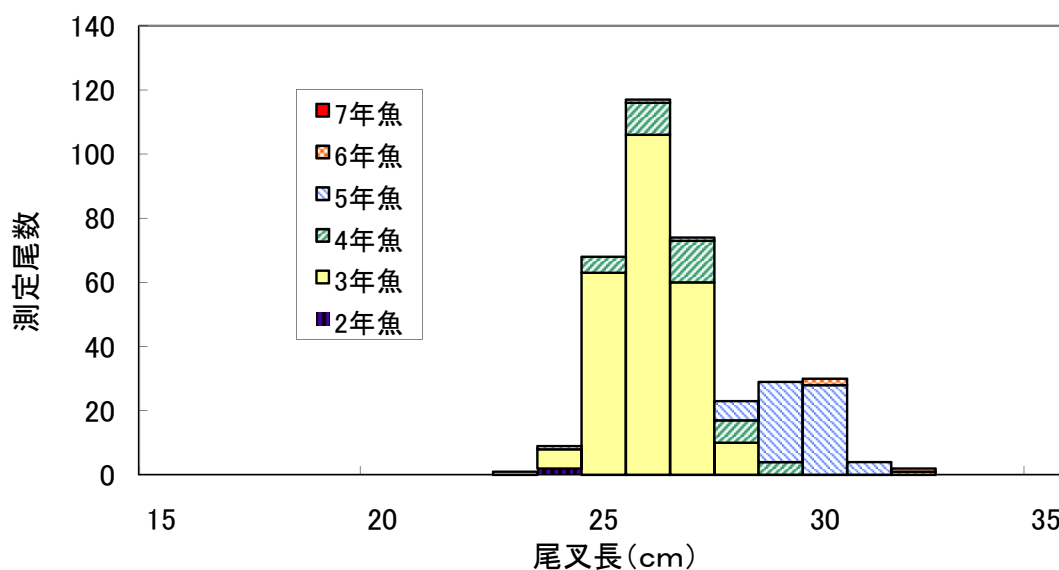


図1 2011年3月9日石狩  
年齢別尾叉長組成

表1 石狩湾漁協(石狩・3月9日)の雌雄別測定結果

項目	オス	メス	合計
測定尾数	165	192	357
平均尾叉長(cm)	27.3	27.0	27.2
平均体重(g)	233.5	235.7	234.7
平均生殖腺重量(g)	52.6	62.1	-
平均GSI(%)	26.6	33.7	-
完熟率(%)*	-	100.0	-

\*完熟卵をもつ雌の比率。